

= Match Report =

令和7年度 第34回 千葉県高等学校女子サッカー選手権大会

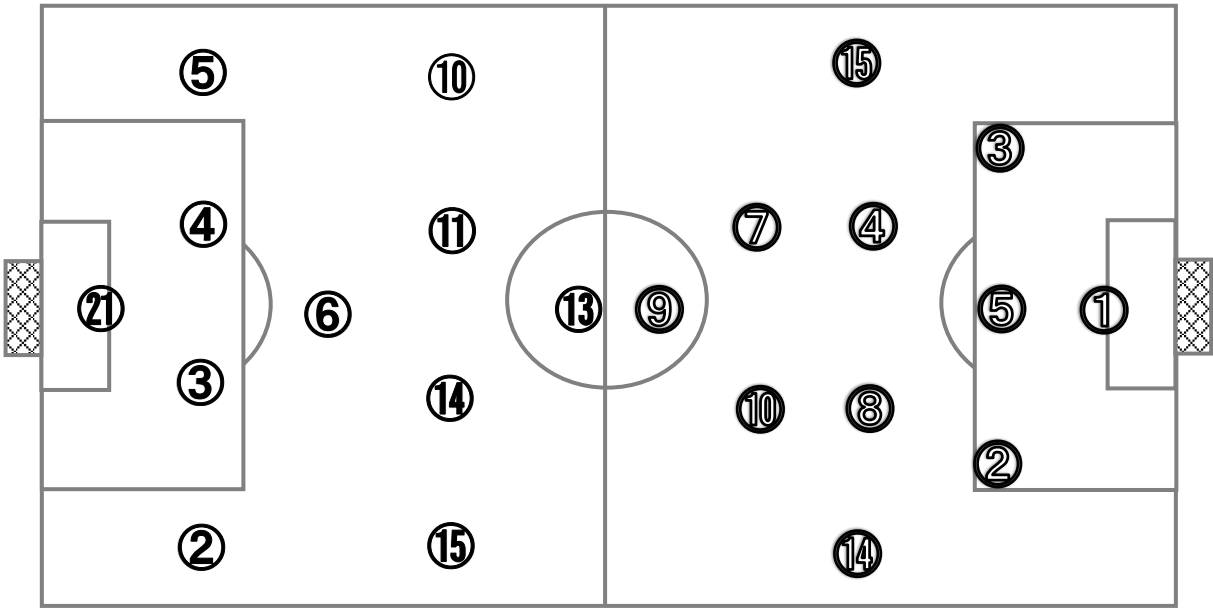
2025 年 10 月 12 日 (日) 11:00 kick off 会場(東総運動場)

マッチNo.【 16 】

流経大柏 高校(赤) vs 市立船橋 高校(青)

3	2	-	1	2
	0	-	1	
	0	-	0	
	1	-	0	
	PK			

基本システム 1 - 4 - 5 - 1 基本システム 1 - 3 - 6 - 1



【Match Report】

前半立ち上がりは流経大柏ペース。ハイラインで相手を押し込み、セカンドボールを回収して連続した攻撃をみせる。MF⑩清水とDF⑮小出石が幅を取りつつ高い位置でボールを受け、サイドからチャンス演出する。20分、MF⑭江口がパスを受けて中に切り込み、見事なミドルシュートを決めた。対する市立船橋は守備時に5バックへとポジションを変えてスペースをなくし、サイド攻撃に対応する。守備からリズムをつくり、DF⑤蒲からの正確なロングキックで打開を図る。FW⑨下坂が前線でボールを収め、MF⑩篠原が前向きで受けてゴールに迫ると、32分に中央で見事なパスワークから最後はMF⑦小柳が決めた。一気に流れが市立船橋に傾きかけたが、流経大柏はFKからDF⑤大林がヘディングで決めて再び勝ち越す。

後半に入っても流経大柏は粘り強い守備でゴールを許さず、ボールホルダーにプレッシャーを掛け続ける。GK②①富井のファインセーブもあってリードを保つが、市立船橋はボールホルダーとサポートの距離間を修正し、ボールを動かしながら立ち位置を変えて相手に狙いを絞らせない。徐々にボールを支配しゲームをコントロールしていくと、後半ATにMF⑭藤崎が落ち着いてゴールに流し込んで試合を振り出しに戻した。

延長戦に入っても両チーム強度が落ちない。その中で流経大柏が勝負強さを見せる。ゴール前での混戦から最後はMF⑩清水が押し込んだ。緊迫感のある拮抗したゲームを制した流経大柏が3位を勝ち取った。

記載責任者 所属(千葉県: 千葉経済大学附属高等学校) 氏名(小林貴幸)